

社会資本マネジメントに係る取組について（報告）

現在、2016（平成28）年度に策定した川越市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画を、2020（平成32）年度までに策定することを目標に検討を進めておりますが、これまでの主な検討の内容につきまして、その概要を下記のとおりご報告いたします。

記

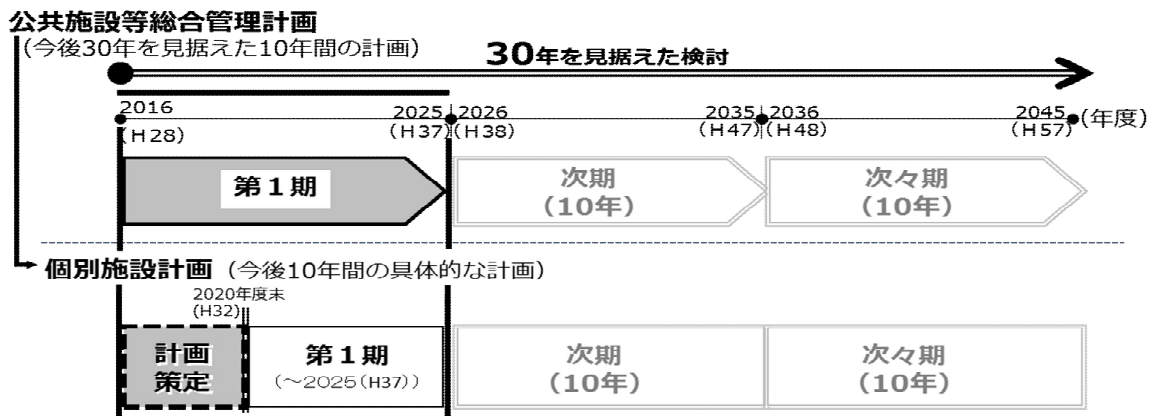
1 個別施設計画について

- 個別施設計画は、施設ごとに更新や統廃合、保全などの具体的な取組内容を定める計画
- 現在、検討している計画の計画期間は、2025（平成37）年度までとする予定

個別施設計画は、地方公共団体における公共施設等の老朽化対策をはじめとする適正な維持管理に資するものとして、国からもその策定を求められているものです。

また、個別施設計画の策定や対象事業の個別施設計画への記載が、補助金の採択や起債活用の要件とされている場合があることにも注意が必要です。

（取り組みの段階）



2 鉄筋コンクリート造の建築物の目標使用年数について

- 1981（昭和 56）年の建築基準法改正前の基準で建築された建築物
65 年
- 1981（昭和 56）年の建築基準法改正後の基準で建築された建築物
65 年超

公共施設の使用期間の目安を定め、期間の終わりを見定めた計画的な維持管理を行い、使用期間の目安を付けることによって把握できる更新需要に対応しようとするものです。

対象は、本市における公共施設の総延べ床面積の 80%を超える鉄筋コンクリート造（鉄骨鉄筋コンクリート造を含む。）の建築物としています。

また、1981（昭和 56）年の建築基準法改正による耐震基準を含めた建築に係る基準の見直しも考慮して、この改正より前の基準で建てられた建築物とこの改正後の基準で建てられた建築物を分けて、目標使用年数を設定することとしました。

なお、改正後の基準で建てられた建築物については、今後の建築技術の動向等を見定めて具体的な年数を設定することとします。

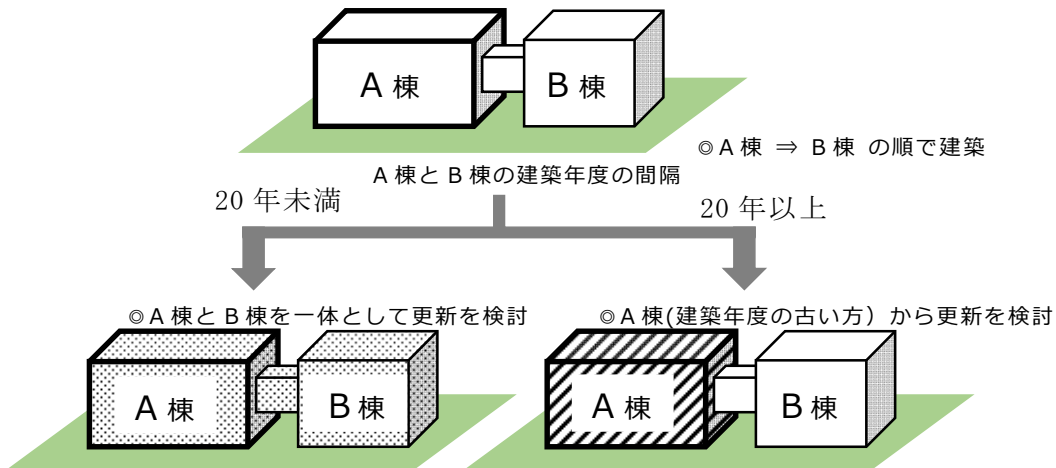
3 本市が所有し、管理する施設の中で大きな割合を占め、先行して検討している、市立小中学校、市立保育園、市民センターについて

(1) 市立小中学校について

- 更新を検討する単位は、原則、学校単位とする。
ただし、例外として、棟ごとの建築年度が 20 年以上離れている場合で、構造が分かれているときは、棟を単位として検討する。
- 規模・配置は、法令の基準及び「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」（2015（平成 27）年文部科学省）を踏まえ、方針を定めることとする。

検討の対象は、小学校 32 校と中学校 22 校とします。ただし、学校の多くは複数の建物で構成されていることから、まず、校舎と体育館について検討します。

(小中学校の更新の単位の考え方)



(2) 市立保育園について

- 民間活力の活用を図り、喫緊の課題である待機児童の解消に取り組む一方で、保育サービスのあり方を検討することを前提としつつ、当面の市立保育園の更新にあたっては、将来の保育サービスの量的動向を見据えて対応する。
- 規模は、「川越市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例」等を基準とし、配置は、「川越市子ども・子育て支援事業計画」で設定された提供区域（4 区域）を基本とする。

検討の対象は、市立保育園 20 園とします。

更新は、市立保育園と民間保育所等がそれぞれ担うべき役割を明らかにすることなど、本市の保育サービスのあり方の検討を前提に、進めます。

また、当面の市立保育園の更新にあたっては、次のとおり対応します。

- ・ 喫緊の課題である待機児童の解消に対しては、民間保育所等の整備など、引き続き民間活力の活用を図り、保育サービスの量的拡大を行う。
- ・ 今後必要な保育量が減少し保育サービスの供給が過剰になったときは、まず市立保育園で、施設の統合や廃止又は定員の縮小や他の保育サービスへの転換など運営形態の変更を行い、保育サービス全体の需給バランスを調整する。
- ・ 目標使用年数の経過など施設の老朽化に対しては、施設の統合や廃止又は民間活力の活用を検討する。

(3) 市民センターについて

- 市民センターは、地域コミュニティの拠点施設となることや公民館と一体で運営されていることを前提に検討する。
- 規模は、施設に必要となる標準を定め、地区の人口や地域の実情を考慮する。
- 配置は、当面、現在の地区（1地区1施設）とする。

検討の対象は、市民センター11施設とします。

更新は、地域コミュニティの拠点施設となることや公民館と一体で運営されていることを前提に、人口減少や事務量の変化等の施設に対する行政需要を見極めつつ、検討を進めます。

また、併設する公民館^{*}と一体で検討します。

規模は、市民センターの窓口・地域活動支援業務と併設する公民館が必要とする規模に共用部分を加えたものを標準としつつ、地区の人口や地域の実情を考慮します。

※霞ヶ関北公民館（1974(昭和49)年度建築 霞ヶ関北市民センターと一体で運営）については、移転に向けた事業の推進に努めている。

(更新の際の施設規模のイメージ)

- ・ 施設は、行政機能と公民館で構成する。
- ・ 行政機能と公民館の窓口は、ワンフロア化する。
- ・ 公民館は、大会議室、中会議室、実習室、和室を基本構成とする。
- ・ 施設の規模は、上記のほか、市民センターが行う地域活動支援や地域の実情を考慮する。

対象施設一覧 (1) 市立小学校(32施設)

※ 概ね500㎡以上の校舎について記載

| 施設名 | 地区 | 建築年度 | 備考 |
|---------|------|-----------|------------------|
| 仙波小学校 | 本庁 | 1959～1982 | |
| 古谷小学校 | 古谷 | 1959～1981 | 一部借地 |
| 川越第一小学校 | 本庁 | 1963～1965 | 一部借地 |
| 大東西小学校 | 大東 | 1964～1976 | |
| 高階小学校 | 高階 | 1965～1975 | |
| 泉小学校 | 本庁 | 1966～1981 | 一部借地 |
| 大東東小学校 | 大東 | 1967～1976 | |
| 名細小学校 | 名細 | 1967～1972 | |
| 武蔵野小学校 | 大東 | 1968～1972 | |
| 高階南小学校 | 高階 | 1969～1972 | |
| 霞ヶ関小学校 | 霞ヶ関 | 1970～1982 | 霞ヶ関市民センター |
| 芳野小学校 | 芳野 | 1971～1983 | |
| 福原小学校 | 福原 | 1971～1982 | |
| 高階北小学校 | 高階 | 1972～1978 | 高階北老人憩いの家 |
| 山田小学校 | 山田 | 1972～1982 | |
| 高階西小学校 | 高階 | 1973～1978 | |
| 今成小学校 | 本庁 | 1973～1974 | |
| 大塚小学校 | 大東 | 1974～1977 | |
| 霞ヶ関南小学校 | 霞ヶ関 | 1974～1977 | 図書館分室 |
| 霞ヶ関東小学校 | 霞ヶ関北 | 1974～1978 | 霞ヶ関東老人デイサービスセンター |
| 川越小学校 | 本庁 | 1975～1981 | |
| 中央小学校 | 本庁 | 1975～1979 | |
| 南古谷小学校 | 南古谷 | 1974～2017 | |
| 上戸小学校 | 名細 | 1975～1977 | |
| 牛子小学校 | 南古谷 | 1976～1979 | |
| 寺尾小学校 | 高階 | 1977～1980 | |
| 霞ヶ関西小学校 | 霞ヶ関 | 1977～1980 | 一部借地 |
| 広谷小学校 | 名細 | 1981 | |
| 新宿小学校 | 本庁 | 1981 | 一部借地 |
| 川越西小学校 | 川鶴 | 1982 | |
| 霞ヶ関北小学校 | 霞ヶ関北 | 2001 | 西図書館・伊勢原公民館 |
| 月越小学校 | 本庁 | 2006 | |

※ 施設は、建築年度順に並べている。

※ 備考欄の施設名は、学校との複合施設名で、6校に一部借地がある。

※ 小学校全校に学童保育室を併設している。

対象施設一覧 (2) 市立中学校(22施設)

※ 概ね500㎡以上の校舎について記載

| 施設名 | 地区 | 建築年度 | 備考 |
|---------|------|-----------|------|
| 大東中学校 | 大東 | 1960～1981 | |
| 東中学校 | 古谷 | 1961～1981 | |
| 高階中学校 | 高階 | 1969～1986 | |
| 霞ヶ関中学校 | 霞ヶ関 | 1970～1975 | |
| 富士見中学校 | 本庁 | 1971～1984 | 一部借地 |
| 城南中学校 | 本庁 | 1971～1980 | 一部借地 |
| 名細中学校 | 名細 | 1973～1981 | |
| 山田中学校 | 山田 | 1975～1983 | |
| 霞ヶ関東中学校 | 霞ヶ関北 | 1976～1978 | |
| 川越第一中学校 | 本庁 | 1977～1981 | 一部借地 |
| 初雁中学校 | 本庁 | 1977～1982 | |
| 芳野中学校 | 芳野 | 1977～1982 | |
| 寺尾中学校 | 高階 | 1977～1980 | |
| 福原中学校 | 福原 | 1978～1984 | 一部借地 |
| 砂中学校 | 高階 | 1980 | |
| 鯨井中学校 | 名細 | 1980 | |
| 野田中学校 | 本庁 | 1981 | |
| 南古谷中学校 | 南古谷 | 1982 | |
| 霞ヶ関西中学校 | 霞ヶ関 | 1982 | 一部借地 |
| 川越西中学校 | 川鶴 | 1982～1990 | |
| 高階西中学校 | 高階 | 1984 | 一部借地 |
| 大東西中学校 | 大東 | 1986 | |

※ 施設は、建築年度順に並べている。

※ 6校に一部借地がある。

対象施設一覧 (3) 市立保育園(20施設)

| 施設名 | 地区 | 建築年度 | 備考 |
|----------|-----|------|------|
| 古谷保育園 | 古谷 | 1968 | |
| 霞ヶ関第二保育園 | 霞ヶ関 | 1973 | |
| 新宿町保育園 | 本庁 | 1974 | |
| 名細第二保育園 | 名細 | 1975 | |
| 高階第二保育園 | 高階 | 1976 | |
| 神明町保育園 | 本庁 | 1977 | 借地 |
| 高階第三保育園 | 高階 | 1978 | |
| 南古谷第二保育園 | 南古谷 | 1980 | |
| 古谷第二保育園 | 古谷 | 1982 | |
| 川鶴保育園 | 川鶴 | 1984 | 借地 |
| 仙波町保育園 | 本庁 | 1986 | |
| 中央保育園 | 本庁 | 1988 | 借地 |
| 小室保育園 | 本庁 | 1990 | 一部借地 |
| 霞ヶ関保育園 | 霞ヶ関 | 1992 | |
| 高階保育園 | 高階 | 1995 | |
| 脇田新町保育園 | 本庁 | 1998 | |
| 今成保育園 | 本庁 | 2000 | 借地 |
| 大東保育園 | 大東 | 2001 | |
| 名細保育園 | 名細 | 2003 | 借地 |
| 南古谷保育園 | 南古谷 | — | 建替え中 |

※ 施設は、建築年度順に並べている。

※ 5施設が借地、1施設に一部借地がある。なお、借地は、駐車場を除く。

対象施設一覧 (4) 市民センター(11施設)

| 施設名 | 地区 | 建築年度 | 備考 |
|------------|------|------|--------------------|
| 芳野市民センター | 芳野 | 1969 | |
| 古谷市民センター | 古谷 | 1970 | |
| 山田市民センター | 山田 | 1971 | 一部借地 |
| 南古谷市民センター | 南古谷 | 1976 | |
| 霞ヶ関市民センター | 霞ヶ関 | 1976 | 霞ヶ関小学校 |
| 福原市民センター | 福原 | 1978 | |
| 川鶴市民センター | 川鶴 | 1988 | |
| 霞ヶ関北市民センター | 霞ヶ関北 | 2000 | |
| 高階市民センター | 高階 | 2007 | 高階図書館、高階児童館、 借地 |
| 名細市民センター | 名細 | 2009 | |
| 大東市民センター | 大東 | 2013 | 一部借地 |

※ 霞ヶ関北市民センターと一体で運営されている霞ヶ関北公民館については、移転に向けた事業の推進に努めている。

※ 施設は、建築年度順に並べている。

※ 備考欄の施設名は、市民センターとの複合施設名で、1施設が借地、2施設に一部借地がある。